

# 第74回宮城県高等学校総合体育大会水泳競技大会 代表者会議

(令和7年6月12日(木) 16:00～ 於セントラルスポーツ宮城G21プール大会議室)

## ◎会議次第

- 挨拶 (高体連水泳専門部長、県水連会長)
- I 一般的注意事項
- II 競技について
- III 開始式・表彰式について
- IV 会場使用上の注意
- V 開門・練習時間について
- VI 館内への入場制限について
- VII 連絡事項
- VIII 各担当より確認事項 【控え場所・補助員・お弁当・記録・応援席等】
- IX その他(質問等)

## I 一般的注意事項

- 1 選手はスポーツマンとして、また、高校生としての自覚を持ち、学校の代表として、誇りをもち責任ある行動をとるように心がけること。
- 2 見苦しいもの、不謹慎な水着の着用は禁止する。 審判長は、規定に違反する水着を着用した競技者の出場をやめさせることができる。
- 3 1) 身につけてよいマークは以下のものとする。
  - ①自分の氏名、所属学校の名称やマーク。
  - ②国旗・国または地域の名称(自国でなくてもよい)、都道府県や市町村の名称やマーク。
  - ③公式・公認競技会のシンボルマークや日本水泳連盟が認めたもの。
  - ④事前に届出承認がされている、スポンサーロゴ。
- 2) マークの大きさや数の制限
  - ①水着：すべて **50 cm<sup>2</sup>以内で1カ所**。ワンピース水着はウエストより上に1つウエストより下に1つ許され、ツーピース水着の場合は、上部に1つ下部に1つ許される。ただしこれらの商標名は相互に隣接しておくことはできない。
  - ②ウェア：メーカーのロゴ・マークは40cm<sup>2</sup>以内で1カ所。マークは20cm<sup>2</sup>以内であれば数に制限なし。自分の氏名や所属名、国旗・国または地域等の名称やマークは大きさと数に制限なし。
  - ③その他(キャップ、サブバッグ等)：メーカーのロゴ・マークは20cm<sup>2</sup>以内で1カ所。マークは20cm<sup>2</sup>以内であれば数に制限なし。自分の氏名や所属名、国旗・国または地域等の名称やマークは大きさと数に制限なし。
- 4 高校の大会に出場する選手は、競技場のアリーナ内において、参加申込みをした団体以外の商標・商標名を付けてはならない。たとえば、高校所属の選手として出場する場合には『選手が通っているスイミングクラブ』などの商標・商標名のついた水着・トレーニングウェアなどを着用してはならない。

## II 競技について

- 1 本大会は、(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にもとづいて行う。
- 2 プールコンディションは水温27.5度±1℃ 水深2.0mとする
- 3 競技はタイムテーブル通りに進行するが、なお競技の進行に留意しながら時間に十分注意し、招集に遅れないこと。
- 4 **予選・タイムレース決勝・決勝ともに10レーンで行う**こととする。

- 5 200m以下の種目の予選で同タイムにより 10 名を超えた場合は、**スイムオフ**により決勝進出者を決定する。400m以上の種目についてはスイムオフは行わず抽選とする。予選 11 位、12 位のものは補欠 1、2 となる。同タイムにより順位をつける場合は抽選を行う。抽選対象者の 1 名が本部に来た時点で名前と到着時間を確認し、その後 15 分経過した時点で、もう一方の対象者が来ない場合は、審判長の責任において本部が代理抽選を行う。
- 6 各種目決勝第 8 位までの入賞者（チーム）及び予選・決勝を問わず日本高等学校選手権大会の標準記録を突破した者（チーム）は、東北大会への出場権を得ることができる。ただし、男子 1500m 自由形・女子 800m 自由形においては、8 位以内であっても、下記標準タイムを突破しなければならない。
- |              |       |                 |
|--------------|-------|-----------------|
| 男子 1500m 自由形 | ..... | 18 分 19 秒 14 以内 |
| 女子 800m 自由形  | ..... | 10 分 48 秒 08 以内 |
- 7 水着は FINA 公認の水着を着用すること。承認マークが見えづらい水着を着用して試合に出る場合は、申請用紙に必要事項を記入の上、リゾリューションに提出し、招集所で水着の型番を確認してもらうこと。
- 8 通告・記録の発表は次のとおりとする。
- (1) 予選、決勝ともに選手紹介を行う。また決勝進出者は種目終了後に電光表示板に表示する
  - (2) 途中時間(200m以上の種目)・正式時間（リレーの第一泳者）はレース中に通告する。
  - (3) 新記録及び失格者の通告はその都度行う。
  - (4) 手動計時を採用した場合は、その旨通告する。
  - (5) 記録・競技結果は、速報板の掲示と合わせ、競技結果速報サービスも活用する。
- 9 スタートについて
- (1) スタート前に競技用レーンで着水・入水することは禁止する。各レーンに設置した容器の水を使用すること。
  - (2) スタートは 1 回とする。
  - (3) 背泳ぎのスタート前の入水は、必ず足から入ること。
- 10 ゴールについて
- (1) 本大会は全自動審判計時装置を使用する。バックアップは半自動審判装置を使用する。
  - (2) ゴールタッチの際は、タッチ板の有効面をしっかりと押し込むように確実に行うこと。
  - (3) ゴール後の退水は自レーンから行うことを原則とするが、横からの退水を審判長及び折り返し監察員が許可した場合は横から行う場合もある。  
リレー競技については、引き継ぎの判定ならびに全自動装置の作動を妨げないように、特に気をつけること。
- 11 招集について
- (1) 招集は、出場する本人が自分の競技の概ね 5 組前または競技開始 10 分前から招集所で行う。
  - (2) **決勝種目は、第 1 補欠・第 2 補欠の者（チーム）も点呼を受けること。**
- 12 棄権・訂正・テーピングについて
- (1) テーピングは原則認めない。使用する場合は、事前に指定の用紙に記入の上、リゾリューションに申請し、審判長の許可を得ること。
  - (2) リレー種目のオーダー用紙は選手番号等を記入し、レースの 1 時間前までにリゾリューションに提出すること。  
※リレーオーダーの提出後に急な傷病等が起こった場合は、医師または救護員の意見により当該選手に限り変更することができる。ただし、できるだけ速やかに大会本部へ届け出ること。
  - (3) 棄権・訂正がある場合は**棄権・訂正用紙**に記入し、8 時 30 分までにリゾリューションに届けること。※その時間（8:30）以降の突発的な棄権は、随時リゾリューションへ提出すること
  - (4) 決勝を棄権することはできない。  
※例外として急な傷病等が起こった場合は、医師または救護員の意見により棄権できる。ただし、できるだけ速やかに大会本部へ届け出ること。
  - (5) リゾリューションへの各種届け出は、原則として顧問が行うこと。
- 13 男子 1500m 自由形、女子 800m 自由形において、制限タイム（1500m-22' 10"、800m-12' 40"）をオーバーすることが明白になった場合は、途中でレースを中断することがある。

#### 14 その他

- (1) 一時的に競技力の向上を図る目的で、薬物や嗜好品を使用することを禁止する。
- (2) ピアス・ネックレス・ミサンガやマニキュア・ペディキュア等をして出場することを禁止する。
- (3) 作為により、自己の競技能力を低下させないように注意すること。
- (4) ADカードは常に携帯すること。招集所に来る際にもADカードを首から下げておくこと。
- (5) 東北大会への出場権を得た学校(選手・チーム)は、青森県高体連水泳専門部のホームページから大会要項・宿泊要項をダウンロードし、エントリー指示書に従って手続きを行うこと。ただし、男子1500m自由形と女子800m自由形については、8位内入賞であっても上記5の参加標準記録を突破していなければ、東北大会への出場はできないので注意すること。
- (6) 本大会は国スポの選手選考の対象とする。

### III 開閉会式・表彰式について

#### 1 開会式

- (1) 場 所 競泳、飛込：プールサイド(メインスタンド側)
- (2) 時 間 9:10
- (3) 各校代表(4名、選手数の少ない学校は2名)は9時5分までに集合を完了し、優勝杯返還者・選手代表宣誓者を先頭に整列する。行進は行わない。国旗・県旗・県高体連旗・県水連旗の準備をする。
- (4) 返 還 団 前年度優勝校(男子：東北高校 女子：東北高校 飛込：常盤木学園)。
- (5) 選手代表宣誓は、前年度優勝校(男女隔年毎)のキャプテンが行う。  
(東北高校 林 亮輔 選手)
- (6) 服 装 ユニフォーム、素足

#### 2 閉会式

- (1) 集合場所 競泳、飛込：開会式に同じ
- (2) 集合時間 競技終了後、放送する。
- (3) 選 手 団 開会式に同じ。  
学校対抗で男女8位までに入賞した学校。優勝校2名、2～8位校は1名
- (4) 服 装 ユニフォーム、素足

#### 3 表彰式について

- (1) 各種目(男女)決勝終了後、1位～3位まで男女一緒に行う。
- (2) 服装は、チームのユニフォームとする。
- (3) 賞状やメダルは、結果通告後30分以降に賞状引渡所で受け取ること。
- (4) 学校対抗は1位から8位まで表彰する。

### IV 会場使用上の注意、応援席・控所について

- 1 場内指令員の先生やプール担当者の指示に従うこと。
- 2 各校の控所はメイン・サブスタンド裏側通路及び2階フロアで学校毎に割り当てを行う。
- 3 各学校の控所は12日の代表者会議後に設置できる。12日から各学校の責任のもと、荷物を置いておくことができるが、紛失しても責任はもてないので、注意すること。また、荷物を置いて帰る場合には使用した毛布を畳むなど、きちんと整頓すること。
- 4 ゴミは各チーム必ず持ち帰ること。\*各チームでゴミ袋等を控所に設置し、対応すること。
- 5 備え付けのコンセントは使用しないこと。
- 6 選手スタンドの応援席は特に区割りをしない。ただし、物やロープなどでの場所取りは禁止する。
- 7 保護者席はメインスタンド上部とする。ただし、物やロープなどでの場所取りは禁止する。譲り合っでの利用をお願いします。
- 8 応援は競技運営に支障がないように注意すること。(審判長の笛が鳴ってから出発合図が終わるまでは静粛にすること。)

- 9 更衣室はメインプール及びサブプールの更衣室を使用すること。更衣室では着替えのみとし、荷物を置きっ放しにしないこと。また、ロッカーを長時間占有することも禁止する。譲り合って使用すること。
- 10 アリーナはプールサイド全域とするので、役員および出場選手以外の者は、許可なくアリーナ内に立ち入らないこと。なお、プールサイドは素足であること。アリーナ内での応援は禁止、ペットボトルの持ち込みも禁止する。なお、コーチ席はプールサイド記者室側に設置する。
- 11 各チームとも体調管理には特に気を付け、水分補給はこまめに行うこと。また、嘔吐物等を発見した場合は触れずに、顧問の先生や係りの先生に連絡すること。怪我や体調が悪くなった場合は、大会本部に看護師が常駐しているので医務室を訪れること。
- 12 不審者等を見かけたら、競技役員・プール監視員に速やかに連絡すること。
- 13 選手・応援生徒の荷物を狙った財布・現金等の抜き取り、置き引き等の事案がスポーツ関連イベントで発生しているので、貴重品管理の徹底をすること。隣接している体育館側には鍵付きのロッカーが設置されているので、そちらを有効活用すること。
- 14 今大会ではADカードが撮影許可証を兼ねるので、撮影を行う際はADカードを首から下げて見えるようにしておくこと。
- 15 館内は冷房が入っているのでドアは閉めておくこと。排煙窓の開放については必要がある場合に係りが行うので勝手に操作しないこと。

## V 開門・練習時間について

- 1 大会期間中の会場開門入口は1階とする。整列した学校から入場させる。入場の際は係の誘導に従うこと。
- 2 開門時間及びメインプールの練習開放時間

	開門	W-Up 時間	公式スタート練習	退館時間
6月12日(木)	14:45(予定)	15:00~17:00		17:30
6月13日(金)	7:20	7:30~9:00	8:20~8:40	17:00
6月14日(土)	7:20	7:30~9:00	8:20~8:40	16:30
6月15日(日)	7:20	7:30~9:00	8:20~8:40	15:30

※第0～3レーンを女子、第4～9レーンを男子とする。

※プール開放時は、0レーン・9レーンを常時ダッシュレーンとする。

※公式スタート練習は0・1レーン、7・8・9レーンを利用する。

※公式スタート練習を含め利用状況により、ダッシュレーンを増減するなどの対応を行う。

※ダッシュレーンではなるべく50m泳ぐこと。25m付近で上がる場合は、後続の選手に十分に注意すること。

- 3 サブプールについて
  - ・開会式時以外は使用できる。
  - ・3、4レーンは女子、5～8レーンは男子とする。1、2レーンは使用しないこと。
- 4 アップをする際にはパドルの使用は禁止する。また、飛び込みも禁止する。
- 5 大会前日のプール開放時にもADカードを持参すること。また、プールで生徒だけが泳いでいることのないように顧問の先生が最後まで練習に付き添うこと。

## VI 館内への入場について

本大会におきましては、下記のとおり対応させていただきます。何卒、ご理解とご協力をお願い致します。

- (1) 大会の観覧にはADカードが必要です。ADカードは選手・マネージャー・引率教員および競技役員、保護者に配付します。入場の際は、各校の顧問から配付されるADカードを、必ずご持参ください。
- (2) 選手・マネージャー・引率教員・競技役員の入場は1階とします。

- (3) 保護者・OB・OG、学校関係者入場に関しては、2階南側からとなります。開門時間は3日間とも8時30分とします。詳細は別紙をご覧ください。ADカードを事前に持たない場合は、受付で「氏名」「どこの学校の応援に来たのか」を確認し、を発行します。
- (4) 県高校総体の趣旨を踏まえ、卒業アルバム作成委託業者の入館は認めます。入場は1階受付です。(名刺提出・腕章等を常時着用) 事前に業者と連絡調整をお願いします。

## VII 連絡事項

- 1 乗降や荷物の積み降ろしは、道路ではなく、必ず駐車場内で行ってください。
- 2 プログラムは1冊 500円で販売します。(保護者の購入も可)  
決勝スタートリストは1部 100円で販売します。
- 3 大会本部では一般競技役員にのみ保険をかけております。選手と引率教員に関して怪我等があった場合には、基本的に学校保険での対応となりますので、ご承知おきください。
- 4 各学校の引率の先生は、競技・運営役員として役割が入っています。プールサイドで競技・運営役員活動を行う場合は、室内用のシューズ(白色系)に履き替えて下さい。服装については、審判資格のある方は日水連の公式ユニフォーム、審判資格のない方は、青か紺系統のポロシャツ着用をお願いします。
- 5 顧問の先生には昼食が出ませんので、各自でご準備ください。
- 6 各校の顧問の先生方は、4月の顧問会議で配布した「駐車許可証」を忘れずにご持参ください。
- 7 忘れ物については、1週間保管し、その後処分いたします。